

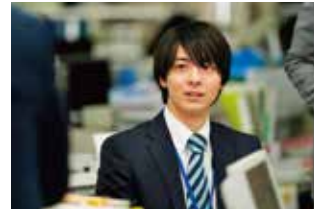
映画「前田建設ファンタジー営業部」 1月31日全国公開



出演：高杉真宙 上地雄輔 岸井ゆきの 本多力 / 町田啓太
六角精児 / 小木博明 (おぎやはぎ)
監督：英勉
脚本：上田誠 (ヨーロッパ企画)
原作：前田建設工業株式会社「前田建設ファンタジー営業部1
「マジンガーZ」地下格納庫編」(幻冬舎文庫)
永井豪『マジンガーZ』
主題歌：氣志團「今日から俺たちは!!」(影別苦須 虎津苦須)
配給：バンダイナムコアーツ 東京テアトル
©前田建設 / Team F ©ダイナミック企画・東映アニメーション



ファンタジー営業部の5名



会社員役を熱演する主演の高杉真宙さん

前田建設工業(株)(前田操治社長)のwebコンテンツ「前田建設ファンタジー営業部」が映画化され、1月31日から全国の映画館で公開されます。

ファンタジー営業部は、アニメやゲームの世界に存在する特徴ある空想上の構造物・建造物を建設会社が“本当に受注し、現状の材料や技術で建設するとしたらどうなるのか?”を工期・工費を含め正確に検証しホームページ上で公開するものです。ファンタジー営業部がスタートした2003年当時、建設業は3K・談合など負のイメージが強い時期でした。一方、建設会社で働く社員は自分たちの仕事に少なからずと「やりがい・誇り」を持っており、強いギャップを感じていました。そのような状況のなか、若手の有志社員が中心となり、建設業がどのようなことに汗をかき対価を得ているのかなど、建設業の仕事の中身を発信し理解していただいたうえで建設業のファンになってもらおうと始まった取組みがファンタジー営業部です。これまで、「マジンガーZ」の地下格納庫、

次いで「銀河鉄道999」の高架橋、「機動戦士ガンダム」の地球連邦軍総司令基地ジャブローなど10以上の様々なプロジェクトに取り組んできました。

建設業のイメージアップを目的として始まったファンタジー営業部の活動は建設業界内外で反響があり、これまで3つのプロジェクトが書籍化され、2013年には舞台化もされています。今回、その舞台を観て映像作品としての可能性を感じた映画プロデューサー佐治幸宏氏の6年にわたる尽力により映画化。初回プロジェクト「マジンガーZ格納庫編」のホームページを立ち上げ、世に出るまでの「山あり谷あり」を描くヒューマンコメディを高杉真宙さん、小木博明さん、上地雄輔さんから個性の強い俳優陣が笑いあり涙ありの物語として演じています。

建設業の魅力発信、実際の技術や仕事の進め方など、建設業で働く人たちが真摯に課題に向き合い、一体感をもって立ち向かっていく姿をスクリーンを通してご確認下さい。

発行：一般社団法人 日本建設業連合会
〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館
TEL 03-3553-4095 FAX 03-3551-4954
URL <https://www.nikkenren.com/>

発行者：山本徳治
企画・編集：一般社団法人 日本建設業連合会 広報委員会
制作：株式会社Kプロビジョン
デザイン・印刷：株式会社スリーライト